

# Early European Books Collection 5

これまでのコレクションと同様、医学、古典、宗教などの豊富なテーマを包含するコレクションです。

出版国：オランダ、デンマーク、ドイツ、フランス、イタリアなど21か国  
収録数：約5,695点  
記述言語：ラテン語、オランダ語、デンマーク語、フランス語、ドイツ語、イタリア語など20言語（ラテン語は全体の約4割）  
提供元：英ウェルカム図書館・オランダ国立図書館・デンマーク王立図書館

## 収録例

### 【医学】

ヒポクラテス、ガレノスらの古典医学からはじまり、「医学のルター」パラケルスス、解剖学、血液循環、疫病、胎児、リンパ、歯学に関する研究、民間療法や疑似科学まで、多様な医学書を収録します。バルトリン父子、ニールス・ステンゼン(1638-1686)らの著作も収録。



1523年にパリで出版されたガレノスの医学書



イタリアの医師、博物学者マッテオオリ(1501-1577)の植物誌



『解剖学用語集』(1594、フランス語)



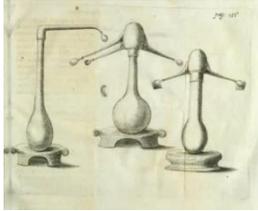
産婆術の書(1536)



『貧者の医者 - 身の回りで簡単に見つかる薬で病気を治す』(1672)

### 【化学・錬金術】

近代的な科学手法に近いものから神秘主義思想まで、科学の展開を示す著作を豊富に収録します。古代末期のヘルメス文学や賢者の石に関する考察や、イギリスの著名な錬金術師ジョージ・リブリーらの著作も収録。



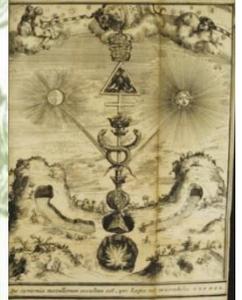
デンマークの近代科学の祖の一人Oluf Borch(1626-1690)の著作



『火薬学』(1572)



13世紀スペインの錬金術的哲学者アルナルドウス・デ・ウイラノワアの著作(1527)



錬金術書『ヘルメスの勝利』(1689)

### 【その他 科学】

天体観測、測量、数学、建築、航海術、鉱物学、地誌、動植物学、博物学、肉体と靈魂に関する考察など、自然科学の様々なテーマをカバーしています。



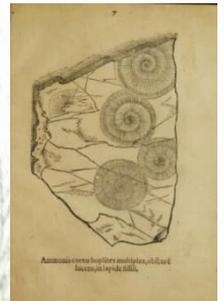
地球儀と天球儀の使い方(1700)



彗星の考察(1556)



イタリア・ルネサンスの医師で科学者のジロラモ・カルダーノ(1501-1576)の書



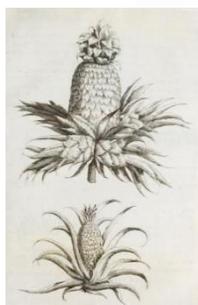
化石に関する書(1612)



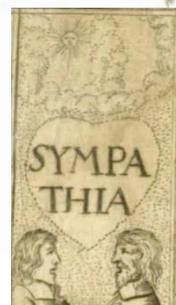
『世界大鑑 自然と人間の全てのわざ』(1692)



イギリスの医師、神秘主義哲学者、ロバート・フラッドの著作(1617)



『カリブ地誌』(1658) 地理的拡大と共に珍奇な動植物が紹介された



怪我をさせた武器に薬を塗れば傷が治癒するという理論を実践した医師の一人、ケネルム・ディックビーの著作(1677)



『人相学と手相学』(1698)

自然科学の分野では、特に医学書を豊富に収録しており、ガレノスらの古典から当時の最新の医学的知見まで、幅広い著作を収録しています。その他にも、化学、錬金術、天文学、地理学、工学など、多様な分野の著作を読むことができます。

人文社会科学の分野では、哲学、神学、信仰、文学、歴史、法律、文化、地誌、音楽など、多様な著作を収集しています。

古典古代、中世の名著から17世紀当時の最新の知見まで、ヨーロッパの思想の展開を語る上で重要な書籍を提供します。

## 【古典古代】

従来のコレクションと同じく、印刷によって初期近代の知識人たちに広く普及した古典古代の思想家・著述家の書籍を収録します。アリストテレス、イソップ、諷刺詩人ユウェリナス、抒情詩人カトゥルスなどの著作も多数提供します。



プラトンの対話編(1483)



ラテン語版オウィディウス作品集(1670)



2世紀ギリシアの著述家フィロストラトスの『絵画論』の記述にもとづいて古代の絵画を再現した書(1615)



『旅行必携、古代遺物の見方』と題したガイド本(1693)

## 【哲学・神学】

古代の哲学を補足・考察する書物から、ベーコンによる当時の最先端の思想まで、古代から近世近代にかけての幅広い著作を収録。また、主にデンマークとオランダで刊行された宗教改革に関連する神学書を多数収録します。



1503年にヴェネツィアで刊行されたドゥンス・スコトゥスの著作



フランシス・ベーコン『ニュー・アトランティス』(1643、ラテン語版)

## 【信仰】

祈祷書、教理問答集(キリスト教の学習書)、宗教詩、讃美歌集や、フランスの女性神秘主義者 Antoinette Bourignon(1616-1680)や「予言者」ノストラダムスの著作、魔女裁判の記録まで、人々の信仰のあり方を物語る書籍を読むことができます。



ルター派讃美歌集(1694)

## 【地理的拡大】

### 【政治・歴史】

オランダをはじめとする諸国の海外進出にともなって出版された日本・中国を含むアジア、中東、アフリカ、南北アメリカなど世界各地の地誌を収録。グロティウスらによる法学書、政治的出来事の記録や歴史書も提供します。



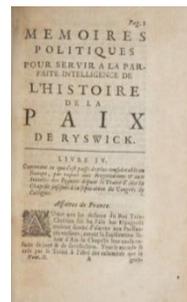
アフリカ、中国、アメリカ大陸などの地誌(1682)



『ムハンマドの生涯』(1698)



オランダ東インド会社航海士によるチリとペルーの地誌(1619)



『ライプツイク条約のもたらした平和を理解するための政治的記録』(1699)

## 【その他】

文学作品、人生訓、料理本、旅行ガイド、辞書、エムブレム・ブック、讃美歌集など、1700年までに出版された多種多様な出版物を収録しています。



世界各地の騎士の姿を描いた書(1578)



『嫉妬の御しかた-結婚生活の平和を保つ』(1685)



フランス語・フラマン語辞書(1694)



『古今の愛のエムブレム』(1653)

# Early European Books

# Collection 6

～フランス国立図書館所蔵コレクション～

フランスで出版された書籍のコレクションです。フランス人の著作のほか、翻訳書も多く収録します。人文学から当時の最新の科学まで、多岐にわたる分野をカバーします。

出版国:フランス 収録数:約3,760点

記述言語:フランス語、中期フランス語、ラテン語など(フランス語は全体の約6割、ラテン語は約3割)

提供元:フランス国立図書館

## 収録例

### 【神学・哲学】

- ・ アウグストゥス、アタナシウス、ヨハネス・クリストモスら古代の教父
- ・ ルター、カルヴァン、エラスムス、人文学者ラムス、パスカル、デカルトら近世の思想家
- ・ 説教師Jean Raulin(1443-1514)、神学者Josse Clichtove(1470?-1543)、修道士Luis de Granada(1504-1588)、ドイツのダンハウアー(Johann C. Dannhauer, 1603-1666)など、当時よく読まれた著述家
- ・ 聖書、祈祷書、一般の読者に向けて書かれた信仰の勧めなど

### 【宗教対立】

- ・ ユグノー戦争の時代に出版された旧教・新教の出版物、王家による弾圧を示す布告、王権の確立につとめた政治家ジャン・ボードンの著作など

### 【歴史、政治、経済】

- ・ 布告、法律書、政治学に関する様々な著作
- ・ 宗教戦争時代に要職を歴任し、近代的な歴史学の先駆けともいえる優れた歴史書を著したド・トウー(1553-1617)、アンリ4世の商務長官をつとめた経済学者ラフマ(1545?-1612)、歴史家Antoine Varillas(1624-1696)、ヨーロッパで広く読まれたスペインの著述家アントニオ・デ・ゲバエラ(1480?-1545)の著作の仏語訳など



パリで印刷された  
祈祷書(1534)



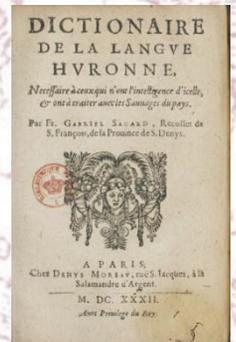
絵と簡単な文章による  
新約聖書(1558)



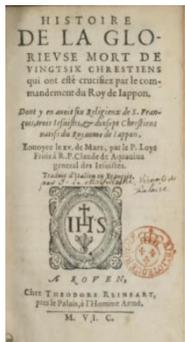
『世界誌』ペルーの項目  
(1683)



『セネガル旅行記』  
(1643)



『ニュー・フランスことカナダの  
辺境、ヒューロン族の国への  
旅』の巻末に付された、  
「旅行者のためのヒューロン  
語辞書」(1632)



『日本の26人のキリスト  
教徒の栄光ある死』  
ルイス・フロイスによる  
26聖人殉教の報告の  
翻訳版(1606)



『中国最新事情』に掲載さ  
れた康熙帝の肖像(1698)



レパントの海戦の  
結果を速報する小冊子  
(1571)



『オスマン帝国  
最新事情』1677)



『聖年1600年の聖地エルサレム  
とシナイ山への旅』(1603)

## 【地理的拡大】

- ・ オスマン帝国、南北アメリカ(特にカナダ)、アフリカ、インド、中国など世界各国の地誌、旅行記
- ・ 遣欧使節のニュースや、ルイス・フロイスら宣教師によってもたらされた日本の情報

## 【医学・科学技術】

- ・ ヒポクラテス、ガレノスら古典古代の医師から当時の最新の医学的知見を示す論文まで
- ・ 数学、天文学、航海術、建築、戦術、農業などに関する多数の理論書・技術指南

## 【錬金術・疑似科学】

- ・ ドイツの錬金術師サロモン・トリスマジンの著とされる彩色の錬金術書『太陽の輝き』
- ・ ヘルメス・トリスマジストス(ヘルメス神)の書に擬せられるヘレニズム時代の錬金術書
- ・ 魔女・狼男・悪魔などの超自然的現象・オカルトに関する書
- ・ イギリスの「いかさま医師」William Salmonの著書など

## 【古典古代】

先行するコレクションに引き続き、ホメロス、ヘロドトス、プラトン、アリストテレス、ウェルギリウス、ホラティウス、オヴィディウス、キケロ、カエサル、プルタルコスら古典古代の多数の著作家

## 【フランス文学】

ラ・フォンテーヌの寓話、詩人ルイ・ル・カロン(1536-1617)、きわめて多作な宗教小説家ジャン＝ピエール・カミュ(1584-1652)など

## 【その他】

ギリシア語やラテン語の教本、雄弁術、紋章学、系譜学、著名人の葬儀の記録、結婚・離婚の法的指南、カレンダー、鷹の訓練術、チューリップの育て方、チェスの考察、ヴェルサイユ宮殿に飾られた絵画の解説本など、さまざまな書籍を収録



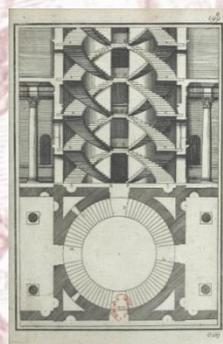
フランス宮廷に仕え、「学者」と呼ばれた助産婦 Louise Bourgeois Boursier (1563-1636)の著書



天文学と地誌の書(1683)



砲術の解説書(1646)



イタリアの建築家Andrea Palladio(1508-1580)による古代建築の研究



錬金術書『太陽の輝き』(1612)



『ガリア戦記』に付された挿絵(1522)



コーヒー、茶、チョコレートを中東・アジア・南米の風俗とともに紹介する本(1685)



料理本に掲載されたオレンジの飾り切りの図解(1666)



『フランス王伝記集』(1583)



ルーブル宮(1683)

注:フランス国立図書館がEEBに提供したイメージデータは、10年間はプロクエスト社が独占的に提供します。2024年以降、フランス国立図書館はEEBに提供したイメージデータを同館の電子図書館サイトGallica上で公開する権利を有します。(プロクエスト社の作成した書誌データは公開されません。)公開はフランス国立図書館の運用になるものであり、2024年以降のいつ・どのように公開するかは、図書館の方針に任せられています。

# Early European Books

# Collection 7

～イギリス・オランダ・デンマーク 3館所蔵コレクション～

出版国：オランダ、デンマーク、ドイツ、イタリアなど

収録数：約7,455点

記述言語：ラテン語、オランダ語、ドイツ語など（全体の5割強がラテン語）

提供元：英ウェルカム図書館・オランダ国立図書館・デンマーク王立図書館

※デンマーク王立図書館からのEEBへのコンテンツの提供は、このコレクションを持って完了しました。

(収録例)

## 【医学】

ヒポクラテス、ガレノスに代表される古典古代の医学者とその継承者たち、16世紀後半に広まったパラケルススの新しい医学思想や、薬学、解剖学、助産術などに関する様々な医学書を収録します。



ヒポクラテスとガレノスの著作のイタリア語訳。表紙には灸、穿頭、解剖など古今の様々な医療行為の場面とともに、ヒポクラテスとガレノス、イブン・シーナー、東ローマ帝国のアエティオスの4名の医師がひとときわ大きく描かれている(1588)

イブン・シーナー(980-1037)の薬学書の挿絵付きフランス語訳(1539)

最初のスポーツ医学の書ともいわれる、イタリアの医師メルクリアーレ(1530-1606)の『体育論』(1573年版)

ペスト患者の診察。ドイツ人医師ケタムの『医学論集』は、ヨーロッパ最初の印刷版入り医学教科書とされる。(1508)



3代にわたってデンマークで先駆的な医師として活躍したバルトリンの多くの著作。図は解剖学教室の様子。



16世紀後半の新しい医学思想、パラケルスス主義を標榜したフランスの医師デュシェヌヌ(1544?-1609)



ドイツで出版された解剖学書の表紙(1656)

・前4世紀のギリシアの医師カリストスのディオクレス、ルネサンス期に「医学のキケロ」と称された古代ローマの著述家ケルスス、薬学者ディオスコリデスら古代の医師の著作

・「医学のルター」パラケルスス、イタリアの解剖学者ファブリキウス(1537-1619)、フランドルの医師・植物学者レンベルト・ドデンス(1517-1585)、血液循環を発見したウィリアム・ハーバー(1578-1657)ら近世の医学者の著作

・ヴェネツィアの貴族Luigi Cornaro (1475-1566)による長生術の書、16世紀の新しい病である梅毒に関する膨大な書籍など



フランス語訳『アエネイス』(1483)



アピキウスによる古代ローマの料理書(1541)

## 【古典古代】

写本で伝えられてきた古代の著作が印刷術によっていかに伝播し、受容されたのかをよく証言します。

- ・ギリシア世界の重要な文筆家、思想家—ホメロス、悲劇詩人エウリピデス、喜劇作家アリストファネス、アリストテレス、数学者エウクレイデス(ユークリッド)、数理科学者アルキメデス、天文学者プトレマイオスら
- ・ローマの著述家—オウィディウス、ホラティウス、キケロ、プルタルコス、哲学者エピクテトス、セネカ、大プリニウス、風刺詩人マルティアリス、歴史家タキトゥス
- ・初期キリスト教の神学者—教父聖アウグスティヌス、カルタゴのテルトゥリアヌスら

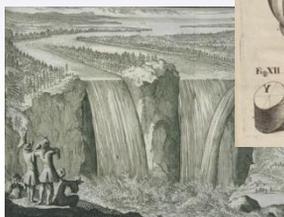
オランダ国立図書館、ウェルカム図書館、デンマーク王立図書館の3館から、多岐にわたる分野の書籍を提供するコレクションです。天文学、哲学、宗教、文学、美学、古典、歴史、地理学のほか、医学書を豊富に収録、家庭用の暦や、1616年に出版されたデンマーク最初の料理本といった珍書も見ることができます。

【地理的拡大】

中近東、アジア、南北アメリカ、アフリカなど、世界各国の文物を伝える書物を収録します。



13世紀キリキア(トルコ南部)の王ハイトン(1201-71)による、カラコルムへの大旅行の記録の刊本(1530)



左より、フランスの神父・冒険家エヌパンの北米探検記(1698)、デンマークの植物学者 Simon Paulli(1603-1680)による、煙草・茶・チョコレートを医学的見地から書いた初期の例(1665)、『ポルトガル領インド案内』(1617)



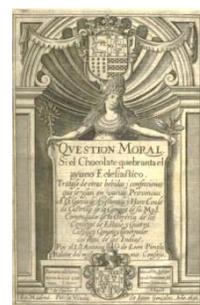
左より「トルコ見聞記」(1586)、ペルシア見聞記(1651)、エルサレムの聖墳墓教会は現在とほぼ同じ姿が見られる。(1620)



『ギリシア、アジア、ユダヤ、エジプト、アラビアなど奇妙な国々で見つけた珍奇な事物の記録』(1554)



『東西インドおよびその他の地域の薬草図鑑』(1697-1701)



『道徳的質問-チョコレートは教会の断食に違反するか』(1636)

【科学・文芸】

このほか、哲学、宗教、文学、歴史、天文学、機械学、数学、錬金術、歴史など、様々なテーマの書籍を収録しています。



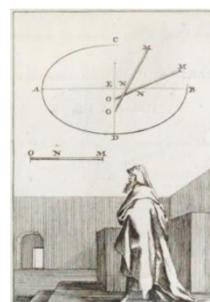
ヘレニズム期の機械学者アレクサンドリアのヘロンによる、水かや蒸気を利用した装置(1589)



10世紀イスラムの天文学者アルカビースーの著書のラテン語訳(1521)



ドイツの建築家・機械工学者ベックラーの著書にあらわされた、放水機で消火する様子(1662)



『実践幾何学』(1692)



独自の歴史観が時に異端とされた中世イタリアの神秘主義者フロアリスのヨアキムの著書



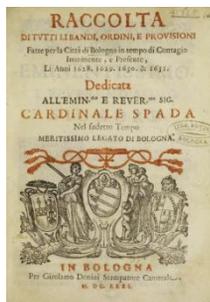
オランダ国定訳聖書(1641)。国定訳以前のオランダ語聖書も収録。



ヴァレリアーノ『ヒエログリフィカ』(1567)。古代エジプトの文字を寓意的に解釈してバステラーとなった。



ドイツの医師マイヤー(1568?-1662)の錬金術書(1617)



1628年から1631年にボローニャ市の発布した布告の集成(1631)

## Early European Books

## Collection 8

～フランス国立図書館所蔵コレクション～

本コレクションに収録する書籍は全点がフランス国立図書館の提供になるものです。宗教に関する書籍を中心に、初期近代フランスで刊行された多様な出版物を収録します。科学的発展と地理上の拡大が急激に進む時代の只中の、フランスの社会と文化の様相をよく伝えるコレクションです。

出版国: フランス、その他 収録数: 約5,350点

記述言語: ラテン語、フランス語、中期フランス語など (ラテン語が全体の約45%、フランス語は約30%)

提供元: フランス国立図書館

## 収録例

## 【信仰・神学・哲学】

- ・ フランスで印刷された多数の典礼・儀式文集、聖書、時祷書、聖務日課書など
- ・ 印刷技術の普及により広範に読まれるようになった古代の教父・聖人—アウグスティヌス(354—430)、キプリアヌス(190?—258)、パシリウス(329-379)、クリュソストモス(347?-407)、ヒエロニムス(345?-419?)ら
- ・ 中世の神学者の著作の刊本、翻訳版—神秘主義者クレルボーのベルナルドゥス(聖ベルナルド)(1090?-1153)、フランスの神学者サン=ヴィクトールのユグ(1096?-1141)、教会大分裂の時代に統一につとめた神学者ジェルソン(1363-1429)、イタリアの聖ボナベントゥラ(1221-1274)、エルサレム総大司教Petrus, de Palude (-1342)、イギリスのスコラ哲学者オッカムのウィリアム(1285?-1349?)、フィレンツェ大司教聖アントニヌス(1389-1459) など
- ・ カルバンやユグノーの指導者ビエール・デュ・ムーラン(1568-1658)らプロテスタントの著作
- ・ カトリック教会の名で刊行された多数の刊行物、司祭、歴史家フルリー(1640-1723)の『教会史』など

## 【古典古代・文芸】

- ・ 古典古代の著作をヨーロッパに普及させた刊本の数々—ホメロス、アリストテレス、ウェルギリウス、オウィディウス、キケロ、セネカ、ローマの喜劇詩人テレンティウス、歴史家リウィウス、風刺詩人マルティアリス、哲学者ポエティウス、イソップらの著作
- ・ ペトラルカ、エラスムス、セルバンテス、ボッカッチョ、アルベルティら、当時広く読まれた著作の仏語訳
- ・ シリア語とアラビア語で幅広い著作を残したヤコブ派キリスト教の神学者バル・ヘブライオス(1226-1286)

## 【フランスの文人】

- ・ 中世の著作—女性詩人クリスチヌ・ド・ピザン(1363?-1431?)、中世末期の不詳の詩人ビヨン、百年戦争末期の詩人シャルチエ(1385?-1430?)など
- ・ フランスの初期の人文主義者ロベール・ガガン(1434?-1501)
- ・ 詩作—フランス・ルネサンスを代表する宮廷詩人クレマン・マロ(1496-1544)、ロンサール(1524-1585)をはじめ、デュ・ペレー(1522?-1560)らフランス詩の改革を志したプレイヤード派の詩人たち、新教徒詩人デュ・バルタス(1544-1590)、当時大流行したビュルレスク(滑稽詩風)の創始者スカロン(1610-1660)、ラ・フォンテーヌ(1621-1695)
- ・ 戯曲・小説—『ガルガンチュワ=パンタグリユエル物語』をはじめとするラブレール(1494?-1553)の著作、喜劇作家ブリュスカンビーユ(15??-1634)、小説家・劇作家ラ・カルブルネード(1609?-1663)、サロン「土曜会」を主催、貴族の女性に支持されたフランスの女流作家スキュデリー(1607-1701)など
- ・ 印刷・出版業者—フランスを代表する出版一族エチエンヌ家、異端として処刑された人文主義者ドレ(1509?-1546)、詩集をはじめ多様な出版物を刊行したパリのジル・コロゼ(1510-1568)ら

## 【地誌、歴史】

- ・ フランス—君主の生涯や諸地方に関する記述、公的文書など、社会と地誌に関する多様な書籍
- ・ ヨーロッパ—スペインやポルトガル、イタリアなどの近隣諸国で刊行された書籍とその仏語訳
- ・ アジア—イエズス会士ジョバンニ・フィリッポ・デ・マリーニ(1608-1682)の『新・トンキン、ラオス誌』の仏語訳など、主にアジアに渡った16世紀のイエズス会士によるアジアの地誌
- ・ 中近東—de Batillyの中世中東に関する初期の著作、中東を訪れたフランス人旅行家GiraudetとDoubdanの手記、パレスチナの地誌をよく図解したEugène RogerのLa Terre Sainte、コーランに関する論考など
- ・ アメリカ大陸—スペインの歴史家オビエド(1478-1557)による新大陸の地誌のフランス語訳など

【信仰・神学・哲学】

宗教に関するテキストを豊富に収録しており、初期近代に印刷出版によって神学上の重要な著作が多くの人々へ伝播したことが分かります。



カトリック教会による祭日暦(1481)



手写本に近い体裁で印刷された聖務日課書(1478、フランス)



中世神秘主義の先駆ともされる修道士・神学者クレルボアのベルナルドゥス(聖ベルナル)の多数の著作。



ヨハネ黙示録の各場面を挿絵で表した本。エチエンヌ一族による出版(1552)

【フランス】

フランスで刊行された幅広いテーマの書籍を提供します。文学、思想、信仰、政治から日常まで、初期近代フランスの多様な側面を伝える豊かな資料群です。



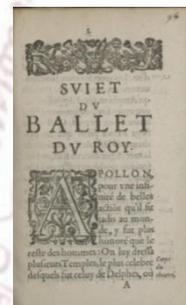
15世紀後半の詩を集めた『Le jardin de plaisance et fleur de rethorique』(1501?)



Jean L'Archerによるブルトン語の長大な宗教詩Le Mirouer de la mort(1575)



版画家・出版業者のフランソワ・デブレによる『世界の衣服図鑑』掲載の『ドイツ歩兵』(1567、パリ)



1621年2月19日に王宮で催されたバレエの記録

【地誌】【自然科学】

世界各国の見聞録、政治・社会体制を伝える地誌を収録します。また、動植物図譜、天文学、占星術、錬金術など、プリニウスから当時の最新の知見まで、自然科学に関する書籍も収録します。



布教のため西インド諸島やカリブ海、アメリカ、タイに赴いたパリの聖職者Nicolas Gervaise(1662-1729)による『シャム王国誌』(1688)



『ムガル帝国、ヒンドゥスタン、カシミール王国旅行記』(1699)



古典古代・アラブの著名な占星術師・天文学者の著作から彗星に関する部分を抜粋した書(1540)



『人体の比率にもとづく書体の黄金比・技法と科学』(1549)

【その他】



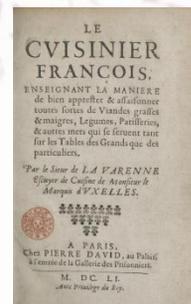
修道士ヴァンサン・ド・ボーヴェ(1264)が編み、後世に大きな影響を与えた百科全書『大なる鏡』の豪華な印刷本(1473)



バルトロメウス・アングリクス(ca. 1220-40)による中世の代表的な百科事典『事物の諸性質について』の印刷本(1480)



ヤコブ派キリスト教の神学者で、シリア語とアラビア語で幅広い著作を残したバル・ヘブライオス(1226-1286)の詩



17世紀の料理家Varennelによるフランス最初期の料理本(1651)

注:フランス国立図書館がEEBIに提供したイメージデータは、10年間はプロクエスト社が独占的に提供します。2024年以降、フランス国立図書館はEEBIに提供したイメージデータを同館の電子図書館サイトGallica上で公開する権利を有します。(プロクエスト社の作成した書誌データは公開されません。)公開はフランス国立図書館の運用になるものであり、2024年以降のいつ・どのように公開するかは、図書館の方針に任せられています。

## 続刊のご案内

Early European Booksは、引き続きコレクションを構築中です。  
現在、コレクション24まで刊行されています。

## Collection 9 ～自然科学コレクション～

出版国: オランダ、イタリア、フランスなど

収録数: 約3,272点

記述言語: ラテン語、フランス語、中期フランス語など(ラテン語が全体の半分超)

提供元: 英ウェルカム図書館・オランダ国立図書館

## Collection 10 ～フランス人文科学コレクション～

出版国: フランス

収録数: 約2,628点

記述言語: ラテン語、フランス語 提供元: フランス国立図書館